

2025年5月9日

[配信枚数 3 枚]

国立大学法人滋賀大学

近江鉄道株式会社

報道関係者 各位

滋賀大学と近江鉄道が連携協定を締結 公共交通・観光を軸に沿線地域の活性化を目指す

国立大学法人滋賀大学(滋賀県彦根市馬場 1-1-1、学長:竹村彰通/以下、滋賀大学)と近江鉄道株式会社(滋賀県彦根市駅東町 15 番 1、代表取締役社長:藤井高明/以下、近江鉄道)は、鉄道・バス・観光分野における地域活性化に寄与するため、2025年5月23日に連携及び協力に関する協定を締結いたします。つきましては、下記日程にて協定締結発表会を開催いたします。

【協定締結発表会】

日 時:2025年5月23日(金)10時00分～

会 場:滋賀県庁会見室(本館3階)

出席者:国立大学法人滋賀大学

学長 竹村 彰通

理事・副学長 須齋 正幸

産学公連携推進機構 客員教授 近兼 敏

近江鉄道株式会社

代表取締役社長 藤井 高明

執行役員 山瀬 文宏

経営企画部長 藤 真実

[概要]

近江鉄道は、明治29年(1896年)の設立以来、鉄道事業をはじめ、バスや観光事業など多角的なサービスを展開しております。通勤・通学から観光まで幅広い用途でご利用いただき、120年以上にわたり沿線地域の皆さまとともに歩んできました。

また、滋賀大学経済学部は彦根高等商業学校を母体として、彦根や周辺地域の支援を受け、大正12年(1923年)に開校、平成29年(2017年)には、日本初のデータサイエンス学部を開設して、国内屈指のデータサイエンス教育研究を推進しています。

このたびの協定は、地域において100年を超える歴史を有する両者が協力し、公共交通を更に活用して、観光分野など沿線地域の活性化を図ることを目的とするものです。

《連携・協力事項》

- (1) 鉄道・バス・観光事業についての調査研究
- (2) 鉄道・バス・観光分野のコンテンツ開発
- (3) 鉄道・バス・観光分野における人材の育成
- (4) その他、協議により必要と認める事項

[今後の展開]

- (1) 経済学部による近江鉄道の乗車利用の調査研究
- (2) データサイエンス学部による近江鉄道のデータ分析のアドバイスと分析
- (3) 訪日観光客の利用増加のための調査

令和 7 年度は研究調査が主な活動となりますが、今後は、乗車客の増加や沿線地域の活性化に向けた具体的な提案や活動も展開していく予定です。

(滋賀大学体制)

共同研究責任者

産学公連携推進機構 客員教授 近兼 敏

指導教員

経済学部 教授 岡本 哲弥

経済学部 教授 陳 韻如

データサイエンス学部 准教授 姫野 哲人

◆取材に関するお願い

取材にお越しいただく際には、5月22日(木)正午までに、別紙「取材参加申込書」を滋賀大学総務課企画・広報室宛にFAX送信いただくようお願いいたします。

●本件に関するお問い合わせ

滋賀大学 研究・産学連携推進課 担当:吉永

TEL:0749-27-1279 E-mail:soc-coop@biwako.shiga-u.ac.jp

近江鉄道株式会社 管理部広報課 担当:北原

TEL:0749-22-3327 E-mail:s.kitahara@ohmitetudo.co.jp

